



エルブランド(E51)

ESM:2004年(平成16年)08月～

テキスト(タイトルのみ):

現象コード

DTC

総説

エンジン

エンジン本体

潤滑システム

整備情報

準備品

エンジンオイル

点検

交換時期

交換要領

オイルフィルター

オイルポンプ

サービスデータ

冷却システム

エンジンコントロール

燃料システム

排気システム

アクセルコントロール

トランスミッション/トランス

ドライブライン/アクスル

サスペンション

ブレーキ

ブレーキシステム

整備情報

作業上の注意

準備品

ブレーキペダル

ブレーキフルード

交換時期

車載上の点検

抜き取り、注入

エア抜き

ブレーキパイピング・ブ

ブレーキマスターシリン

負圧式ブレーキブース

バキュームパイピング

フロントディスクブレー

リヤディスクブレーキ

サービスデータ

パーキングブレーキ

ブレーキコントロール

ステアリング

乗員保護装置

ボディー

空調

電装

ブレーキ - ブレーキシステム - 整備情報 - ブレーキフルード

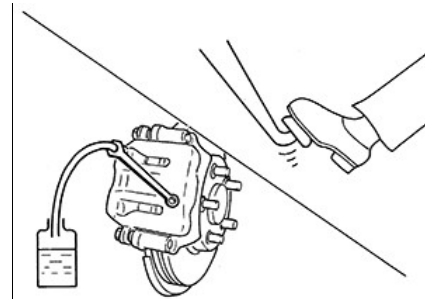
抜き取り、注入

注意:

- ブレーキフルードはニッサンブレーキフルードNo.2500を使用すること。
- 抜き取ったブレーキフルードは再使用しないこと。
- ブレーキフルードをボディーなどの塗装面に付着させないこと。塗膜にダメージを与える恐れがあるので、万一付着いをする。

1 エアブリーダーにビニールチューブを接続する。

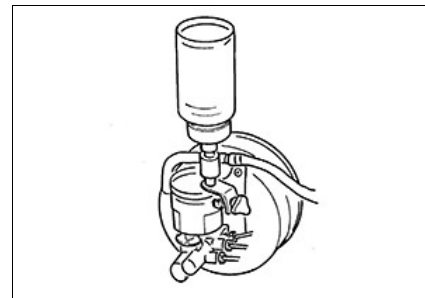
2 ブレーキペダルを踏み込み、各輪のエアブリーダーを緩め、ブレーキフルードを徐々に排出する。



NISX0000000003538161-01-BRA0007D

3 キースイッチをOFF位置にし、ABSアクチュエーター・C/U又はVDC/TCS/ABS C/Uのコネクターを外す。

4 リザーバタンク内に異物が入っていないことを確認し、新しいブレーキフルードを注入する。



NISX0000000003538161-02-BRA0006D

5 エアブリーダーを緩め、ペダルをゆっくりフルストロークまで踏み込み、戻す。さらに2～3秒間隔で、新しいブレーキフルード返しを行い、ペダルを踏み込んだ状態でエアブリーダーを閉じる。
エア抜きをする。[エア抜き](#)を参照するとこ。